

OPENWAY FT ASP 版 (Ver3.2 Rev70) リリースノート

OPENWAY FT ASP 版 (Ver3.2 Rev70) では、GRANPOWER6000 版 (Ver3.2 Rev60) に対して、以下の仕様変更・改善、および、不具合対応を行っています。

■ご注意■

OPENWAY FT ASP 版は、旧 GRANPOWER6000 版から製品名を変更したものです。

《仕様変更・改善》

【1】ASP V23 対応

ASP V23 への対応を行い、出荷媒体に DVD も用意しました。

【2】インストーラの改善

インストーラ項目設定画面の入力装置名に DVD の指定を追加し、機能も簡素化しました。

【3】ライブラリスト(共通部)の引継ぎ改善

対話管理画面利用時、ライブラリスト(共通部)にオブジェクトライブラリ(OWFTOLIB)が指定されていない場合、「オブジェクトが存在しない」のエラーが発生していましたが、「利用者用業務メニュー」呼び出し時に設定したライブラリスト(共通部)を引継ぐよう改善しました。

【4】対話管理画面の改善

対話管理画面の各入力項目において、入力チェックを強化し、不当な値を入力できないようにするとともに入力ミス時のエラーメッセージを分かりやすい文言に見直しました。また、画面遷移の統一化、画面表記の見直しを図りました。

【5】ログファイル初期化メニューの組み込み

コマンドのみで提供していましたログファイル初期化機能を利用者業務メニューに組み込みました。

《不具合対応》

【1】送信ファイル件数の表示不具合対応

ファイル識別を CL 共通化"Y",ファイル圧縮伸長"N",送受信区分"SS"で登録した場合、送信ファイルの件数がファイル転送実績一覧画面に表示されない不具合を修正しました。

【2】OWFTDOWN(仕掛りジョブ復旧処理)の不具合対応

管理ファイルの最終レコード (キー:相手ホスト名)に仕掛状態のファイル識別名があるとOWFTDOWN(仕掛りジョブ復旧処理)が異常終了する不具合を修正しました。

【3】OPENWAY FT ソケットサーバの起動番号桁あふれ対応

OPENWAY FT のソケットサーバプロセス起動時の起動番号が桁あふれを起こす不具合を修正しました。

【4】ジョブ起動グループ指定での送信依頼不具合対応

ジョブ起動グループ指定で送信依頼を行うと起動ジョブテーブルファイルの読み込みが失敗する不具合を修正しました。

-以上-